

科目名	保育実習Ⅰ（保育所）		
担当講師	剣持佐智子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	実習90時間・2単位	開講学年	1年後期
評価基準	実習からの評価（50%） 実習日誌（30%） 実習課題（10%） 実習に臨む態度（10%）		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所、児童福祉施設等の役割や機能を具体的に理解する。 2. 観察や子どもとの関わりを通して子どもへの理解を深める。 3. 既習の教科の理論や技術を生かし保育及び保護者への支援について総合的に学ぶ。 4. 保育の計画・観察・記録及び自己評価について具体的に理解する。 5. 保育士の業務内容や職業倫理について具体的に学ぶ。 		
回	実習内容		方法
1	<p>Ⅰ 保育所の役割と機能についての理解</p> <p>（1）実習園によるオリエンテーション（実習園の概要の理解）</p> <p>（2）保育所における子どもの生活と保育士の援助や関わりについて学ぶ。</p> <p>（3）保育所保育指針に基づく保育の展開を学ぶ。</p> <p>Ⅱ 子どもの理解</p> <p>（1）子どもの観察や記録を通して理解を深める。</p> <p>（2）子どもへの援助や関わりを通して理解を深める。</p> <p>（3）日々の課題をもって実習に取り組み、子どもの発達について理解する。</p> <p>Ⅲ 保育内容・保育環境</p> <p>（1）保育計画に基づく保育内容について学ぶ。</p> <p>（2）子どもの発達過程に応じた保育内容について学ぶ。</p> <p>（3）生活や遊びの一部を担当し保育技術を身につける。</p> <p>（4）子どもの生活や遊びと保育環境について学ぶ。</p> <p>（5）子どもの生活と安全、健康への配慮について学ぶ。</p> <p>Ⅳ 保育の計画、観察、記録</p> <p>（1）部分実習指導案を立て実践をする中で指導計画の理解を深める。</p> <p>（2）記録に基づく省察・自己評価を通して、子どもの見取り方や保育者の援助の仕方について学ぶ。</p> <p>Ⅴ 保育士の業務内容</p> <p>（1）職員間の役割分担やチームワークについて学ぶ。</p> <p>（2）保育士の役割と職業倫理を具体的に学ぶ。</p>		実習
テキスト・参考書	「生活事例からはじめる教育実習 保育実習」（青踏社） 「幼稚園・保育所・認定こども園実習パーフェクトガイド」（わかば社） 「保育所保育指針」（厚生労働省）実習の手引き		